

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第159回）議事概要

1 日時 令和3年10月26日（火）14：30～15：23

2 場所 Web会議による開催

3 出席者

（1）委員（敬称略）

尾家 祐二（分科会長）、安藤 真（分科会長代理）、石井 夏生利、
伊丹 誠、江崎 浩、江村 克己、國領 二郎、三瓶 政一、
高橋 利枝、長谷山 美紀、増田 悦子、森川 博之（以上12名）

（2）専門委員（敬称略）

山中 幸雄（以上1名）

（3）総務省

<国際戦略局>

田原 康生（国際戦略局長）、小野寺 修（国際戦略局次長）、
山内 智生（官房審議官）、新田 隆夫（技術政策課長）

<総合通信基盤局>

二宮 清治（総合通信基盤局長）

・電波部

野崎 雅稔（電波部長）、荻原 直彦（電波政策課長）、
中里 学（電波環境課長）、伊沢 好広（電波利用環境専門官）

（4）事務局

成田 隆（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議題

（1）諮問案件

① 「Beyond 5Gに向けた情報通信技術戦略の在り方」について

【令和3年9月30日付け諮問第27号】

【内容】

国民生活や経済活動における情報通信の果たす役割やその利用に伴うセキュリティの確保が一層重要なものとなっており、特に、Society 5.0の中核的な機能を担う次世代情報通信インフラ「Beyond 5G」につ

いては、激化する国際競争等を背景として、先端技術開発等の取組が重要な局面を迎えている。今後の情報通信分野の技術動向や政府全体のイノベーション政策動向等を踏まえつつ、強靱で活力のある2030年代の社会を目指したBeyond 5Gの推進方策等についての検討・整理が必要であることから、Beyond 5Gに向けた情報通信技術戦略の在り方について審議を行うもの。

審議の結果、本件は、技術戦略委員会において、調査検討を進めることとした。

(2) 答申案件

- ① 「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「CISPR会議（令和3年） 対処方針」について

【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

【内容】

本件は、11月8日よりWeb会議にて開催される無線障害対策について検討する国際会議のCISPR総会及び各小委員会での対処方針について審議を行ったもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信審議会事務局 崎山、桑原

電 話：03-5253-5432

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策のため、送信時は/●/を@に置き換えてください。